

アクションプランⅠ	
重点項目	豊かな心の育成
重点課題	相手の気持ちを考えた言葉遣いができる子供を育てる。
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・上級生が下級生に対して、思いやりの気持ちをもって接する姿が見られる。 ・2年間の活動により、相手を思いやる言葉遣い（ぼかぼか言葉）への意識の高まりは見られるが、期間をおくと再び意識は下がってしまう。 ・各種メディアで見聞きする粗野な言葉を気軽に口にして相手を傷つけてしまう傾向がある。 ・学級内での固定化した人間関係により、強い立場の子供から弱い立場の子供への言葉遣いがよくないことがある。 ・挨拶の声が小さい。
達成目標	自己評価カードで「相手の気持ちを考えた言葉遣いをすることができた」と回答した児童 80%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の活動の中でよい言葉がけを促したり、言葉がけに関する目当てをもつように働きかけたりする。 ・学級活動や道徳の時間を活用して、相手の気持ちを考えた言葉遣いや挨拶の大切さについて考える機会を定期的に設ける。 ・児童集会や運営委員会の活動等を通して、子供自身が言語環境（ぼかぼか言葉、ズキズキ言葉、挨拶）を見直す機会を設ける。 ・評価の時期は、5月中旬・10月中旬・2月末とし、継続的に自分自身を振り返る。
外部評価者	学識経験者 地域代表 保護者代表

アクションプランⅡ	
重点項目	学力の向上
重点課題	基礎的・基本的な学力をしっかりと身に付けた子供を育てる。
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・問いから学習課題をつくるよう心がけてきたことで、子供自身が学ぶべきことを意識しながら学習に取り組むようになってきた。 ・思考を促す言葉を使うように勧めてきたことで、ポイントを押さえて自分の考えを伝えたり、相手の話を聞いたりするようになってきた。 ・自主学習への取組の個人差が大きく、習慣として定着していない子供がいる。 ・チャレンジテストでは90点以上を達成している子供が多いが、練習を何度も重ねることでようやく合格に至る子供もいる。
達成目標	チャレンジテスト90点以上を達成した児童 90%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート指導の充実（日付・課題・まとめ・単元ごとの算数日記等）をさらに進める。 ・学んだことが定着するように、宿題の内容を工夫する。 ・自主学習の内容例を紹介したり、自主学習ノートを掲示したりするなどして、自主学習に進んで取り組むようにする。（家庭学習の手引きの活用） ・のびのびタイムを活用し、漢字や計算等の基礎基本の練習の時間をとる。個別指導の必要な子供は時間をかけて指導する。
外部評価者	学識経験者 地域代表 保護者代表

アクションプランⅢ							
重点項目	健康・体力の増進						
重点課題	運動習慣の定着といろいろな運動に進んで取り組む子供を育てる。						
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度、「体力づくり推進校」の指定を受け、子供たちが進んで体力づくりに取り組むことができるように、体力づくりのいろいろなバージョンを運動委員会で考えている。 ・体力づくりがややマンネリ化しており、意欲的に取り組む子供が減少している。 ・スポーツテストの結果から、男女とも投力が全国平均を下回っている。 						
達成目標	みんなでチャレンジ3015の目当てを達成した児童 80%以上						
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・朝の始業前（ぐんぐんタイムⅠ）の5分程度を体力づくりにあて、いろいろな運動を経験をすることで、運動の楽しさに触れることができるよう支援する。 						
		月	火	水	木	金	備 考
	晴天時	ラジオ体操	40m ダッシュ	ランニング & サーク キット	40m ダッシュ	ランニング & サーク キット	<ul style="list-style-type: none"> ・8:05開始 ・朝の会の始めに「みんなでチャレンジ3015」の色をぬる。 ・大休憩、昼休みに遊ぶことで色を一つぬることができる。
	雨天時		ドリブル リレー	なわと び運動	キャッチ ボールリ レー	なわと び運動	
<ul style="list-style-type: none"> ・杉の子ルームの前に「みんなでチャレンジ3015」カード進行表掲示板をおいて、全校児童の進み具合を確認できるようにする。 <p>※ 新型コロナウイルスの感染状況を見て、上記の運動を進めることとする。</p>							
外部評価者	学識経験者 地域代表 保護者代表						